

さんコープは「住み慣れた我が家で、地域で、安心して心豊かに暮らしたい」という願いを地域社会の中で実現します。

第22回通常総代会が開催されました！

去る6/12(土)、さんコープ第22回通常総代会が山口市小郡で開催されました。新型コロナウイルス感染防止のため、総代の皆様には書面議決という形で参加頂き、全議案の承認を頂きました。ワクチン接種は進みつつも、まだまだ予断を許さない状況の中、今年は新規事業の開設も控えており、さんコープの歴史の中でも大きな意味を持つ年になります。2021年度基本方針に沿って、職員一同、これまで以上に奮闘してまいりますので、引き続きよろしくお願いいたします。

【2021年度基本方針】

- ① 新型コロナウイルスを始めとした感染症対策を徹底します。
- ② コープブランドとして伝えることができる様に「生協10の基本ケア」の取り組みを継続し、質の高いケアを実践します。
- ③ 介護報酬改定内容にそって、加算取得に積極的に取り組みます。
- ④ 看護小規模多機能型居宅介護事業を成功させます。
- ⑤ 内部運営の強化と生産性向上、人材育成及び教育支援をすすめます。



河村さん(前右)、議長の大任、お疲れ様でした

2020年度 日々刻々と変わる新型コロナウイルス感染状況に対応しつつ、事業活動をしっかり進めることが出来た1年間でした。



写真左から：①密を避けて活動ができる様、屋外にテラスを増設したここハウス。②居住施設の入口には自動体温測定器を設置。③密回避のため、食堂スペースを広げた天神ロデイサービス。④トイレでの移動や立ち上がりを支援するテーブル型の手すりを設置した湯田デイサービス。⑤外部ボランティアの受け入れが難しかった昨年は、今まで以上に職員が奮闘しました。この日は何とマリリン・モンローが来てくれました！

2021年度 感染症対策を徹底しつつ、「生協10の基本ケア」の継続、そして秋に開設する新規事業をしっかりと軌道に乗せます！

生協が大切にする「3つの基本」と「生協10の基本ケア」
 ① 尊厳を守る ② 自立を支援 ③ 在宅を支援

2021年秋、さんコープの新しい歴史が始まります！


生協10の基本ケア

1. 換気をする
2. 床に足をつけて座る
3. トイレに座る
4. あたたかい食事をする
5. 家庭浴に入る
6. 座って会話をする
7. 町内におでかけをする
8. 夢中になれることをする
9. ケア会議をする
10. ターミナルケアをする

10のケアそれぞれに目的があります。例えば…

2. 床に足をつけて座る

- ・足の裏に圧が掛かる生活をして、初めて脳が目覚めたと言えます。
- ・しっかりと目覚める事で食事・排泄ができるようになります。
- ・また下半身の衰えは重度介護(寝たきり)に繋がります。



職員研修の中でも目的や具体的な介助動作(車いすからの移乗等)について、繰り返し確認しています。

「さんコープ 看護小規模多機能型居宅介護 宮野」
 「さんコープ 訪問看護ステーション 宮野」

2021年10月、新しいサービスが始まります。詳しくは裏面をご覧ください！



さんコープが取り組んでいる活動の紹介、今回は…

通所介護 (デイサービス)	訪問介護 (ヘルパー)	居宅介護支援 (ケアマネジャー)	住宅型有料老人ホーム・サ ービス付き高齢者向け住宅	たすけあいサービス (家事代行サービス)	福祉グループ (組合員活動)	新規 事業
------------------	----------------	---------------------	------------------------------	-------------------------	-------------------	----------

さんコープ看護小規模多機能型居宅介護 宮野

なぜさんコープは『看護小規模多機能型居宅介護 宮野』を開業するのか？

山口県はすでに人口減少に入りましたが、高齢者人口は2025年まで増加が続きます。半面、介護施設は自治体の財政難から大きく増加は見込めません。

さんコープは設立以来『住み慣れた我が家で、地域で、安心して心豊かに暮らしたい』という願いを実現するために、介護事業、具体的には居宅介護支援（ケアマネジャー）、訪問介護（ホームヘルパー）、通所介護（デイサービス）の3事業を推進・展開してきました。

しかし、こうした事業所の利用者の多くが、要介護度が高くなると施設入所や入院され介護サービスが終了してしまいます。また、有料老人ホームやコープこころ家湯田でも入居者の介護度が高くなると、介護サービスが手厚い施設や病院へ移られてしまうという状況がありました。

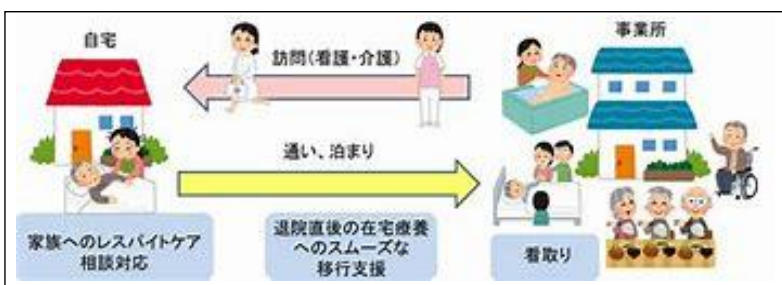
「在宅で暮らす要介護高齢者を最期まで支援したい」との思いから、2020年1月、山口市の地域密着型事業である「看護小規模多機能型居宅介護事業」の公募に参加した所、2020年3月、応募した複数の事業者の中からさんコープが事業者として選ばれました。



6月中旬現在の様子。木の香りが満ちた、真新しい建物が姿を現してきました。

看護小規模多機能型居宅介護とは？

通い、泊まりのサービスと訪問介護・訪問看護のサービスを組み合わせることで、医療ニーズの高い方が、慣れ親しんだ地域と家で、身近な人に囲まれて暮らし続けることをサポートする事業所です。



地域密着型事業ならではの結びつき

開設予定地は、20年前まで営業していたコープ宮野店の駐車場跡地で、地域にはコープやまぐちの組合員が沢山いらっしやいます。

また、隣接の駐車場では、地元自治会主催の夏祭りが開催され、盆踊りや出店で賑わう中、子供たちの元気な声も響きます。

そんな「地域の結びつき」の輪にさんコープも関わり、利用者のご家族、組合員、地域住民、事業所で働く職員、行政や他法人の介護事業者、地域医療機関と連携して、地域で暮らす高齢者のお困り事を解決していきます。

看護小規模多機能型居宅介護と訪問看護ステーションの管理者の四反田です。

看護小規模多機能型居宅介護と併設する訪問看護ステーションの管理者に着任しました四反田 陽子（したんだ ようこ）と申します。これまでの訪問看護師としての経験に「さんコープの理念」を加えて、皆さんの期待にしっかり応えられる事業所となれるよう、日々準備を進めています。

その為にも、地域で暮らす組合員の皆さんのお力を是非お貸し頂き、一緒にこの事業を支えて下さいますようお願い申し上げます。



事務局へのお電話、または、さんコープホームページのメールフォームからお気軽にご連絡ください！

さんコープニュース NO.149

発行日：2021年（令和3年）7月 発行：福祉生活協同組合さんコープ 住所：山口市小郡上郷 10901-21

電話：083-902-3830

FAX：083-902-3831

ホームページ：http://www.san-coop.jp

